議案第4号

災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について

災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例を、次のように定める。

令和7年12月2日

高根沢町長 神林秀治

災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について

1 概要

2 改正内容

- (1) 災害弔慰金等支給審査委員会の設置(第16条)
- ア 災害 中慰金等の支給に関する事項を調査審議する 高根沢町災害 中慰金等支給審査委員会(以下「委員会」という。)を設置します。
- イ 委員会は委員 5 人以内で組織し、委員は医師、弁護士その他町長が適当と認める者のうちから町長が委嘱するものとします。
- (2) 高根沢町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正(附則第2項) 委員会の設置に伴い、委員の報酬の額を次のとおり定めます。
 - ア 医師又は弁護士の委員 日額 20,000円
 - イ その他の委員 日額 13,000円
- 3 施行日

公布の日

高根沢町条例第 号

災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例

災害弔慰金の支給等に関する条例(昭和50年高根沢町条例第24号)の一部を次のように改正する。

改正後	改正前
目次	目次
第5章 災害弔慰金等支給審查委員会(第16条)	
<u>第6章</u> 補則(<u>第17条</u>)	<u>第5章</u> 補則(<u>第16条</u>)
第5章 災害弔慰金等支給審查委員会	
第16条 災害弔慰金及び災害障害見舞金の支給に関する事項を調査	
審議するため、高根沢町災害弔慰金等支給審査委員会(以下「委	
<u>員会」という。)を置く。</u>	
2 委員会は、委員5人以内をもって組織する。	
3 委員は、医師、弁護士その他町長が適当と認める者のうちから	
町長が委嘱する。	
4 前2項に定めるもののほか、委員会に関し必要な事項は、規則	
<u>で定める。</u>	
<u>第6章</u> (略)	<u>第5章</u> (略)
(規則への委任)	(規則への委任)
<u>第17条</u> (略)	<u>第16条</u> (略)

備考 改正箇所は、下線が引かれた部分である。

附則

(施行期日)

1 この条例は、公布の日から施行する。

(高根沢町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正)

2 高根沢町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例(昭和39年高根沢町条例第159号)の一部を次のように改正する。

改正後			改正前		
別表(第1条、第2条関係)			別表(第1条、第2条関係)		
区分	報酬の額	費用弁償の	区分	報酬の額	費用弁償の
		額			額
(略)	(略)	高根沢町職	(略)	(略)	高根沢町職
介護認定審医師の委員	日額 20,000	員の給与に	介護認定審医師の委員	日額 20,000	員の給与に
查会委員	円	関する条例	查会委員	円	関する条例
(兼障害支 その他の委員	日額 13,000	(昭和33年	(兼障害支 その他の委員	日額 13,000	(昭和33年
援区分認定	円	高根沢町条	接区分認定	田	高根沢町条
審査会委		例第7号)に	審査会委	1 3	例第7号)に
員)		規定する行	員)		規定する行
災害弔慰金医師又は弁護士の委員	日額 20,000	政職給料表			政職給料表
等支給審査	円	の適用を受			の適用を受
委員会委員その他の委員	日額 13,000	ける者の旅			ける者の旅
	円	費相当額			費相当額
(略)	(略)		(略)	(略)	

備考 改正箇所は、太線で囲まれた部分である。